



学校長便り

～学校や地域に誇りをもつ児童の育成～

150th 九度山小学校

2月号 NO.1

令和5年2月15日



150周年記念式典 1月28日(土)

中庭の梅の花も咲き誇り、春がそこまで来ています。

過日挙行いたしました九度山小学校創立150周年記念式典はおかげをもちまして盛会裏に終了することができました。本校の良き伝統を引き継ぎ、この後も歴史を重ねていきたいと思いをします。

記念式典謝辞より

本日、ご来賓の皆様、そして関係者の皆様にご臨席を賜り、九度山町立九度山小学校創立150周年記念式典を挙行できますことは、大変大きな喜びであります。心よりお礼申し上げます。また、この記念式典の開催にあたり、校訓・校歌の修繕等を含め、地域の方々にご尽力いただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

さて本校は、明治6年1月5日遍照寺境内に設立され、今年で150周年を迎えました。この式典に先立ち、過去の記念誌やアルバムをひも解きますと、先人たちの努力に改めて気づかされました。戦争、経済不安、震災、そして昨今の新型コロナウイルス感染症と、常に歴史の中にはその時代を生きる人々がこれまでに体験したことの無い未曾有の出来事が関わっています。明治、大正、昭和、平成、令和と5つの時代を生き抜くことは、決してたやすいことではなかったはずで。

一般的に歴史とは、大きな転換点や一部の人が注目されがちですが、それだけでは歴史は形成されません。歴史の表舞台に名前を残さない数多くの人たちの存在があります。本校の歴史も同様で、記念誌に刻まれたり、後世に語り継がれたりする出来事や人物ばかりではなく、本校の各時代を支え、発展に貢献してきた児童、教職員や保護者、地域の方々がたくさんいらっしゃったことでしょう。そうした人々の存在、尽力があって、この150年があるのです。各々が、それぞれの立場で懸命に努めてこられたことに改めて感謝いたします。

創立100周年の記念誌には、「我等は九度山小学校の生徒である。真面目」とあり、これを校訓として、当初は「誠実」と書いて「まじめ」と読んでいたと書かれています。また、卒業生の皆さんが九度山町・九度山小学校ご出身であることを何十年たっても誇りに思い、誠の精神「真面目」は、自身を励ましてくれる座右の銘であり、守り続けてほしいという願いが伝わってきました。時代は変わっても、校訓は「くろうをおしまず どりよくして やる気いっぱい まじめな子」として、その精神は、今日も受け継がれています。

さて、技術革新や価値観の変化などにより、この100年で教育方針や方法も変わりました。ICTの活用が加速的に進み、一人1台端末も導入されました。オンラインが当たり前となり、授業も自宅で受けられることで利便性は高まりましたが、一方で、学校の存在意義を問われることも多くなりました。しかし、時代や環境が変わっても、学校は、人と人が関わり合って育つ場・学ぶ場であり、学校教育の本質は変わらないと確信しております。この先も予期せぬ、答えのない問題に直面するはずで。それには、普遍の知と、個別の事象に対応できる柔軟な思考力が求められ、教育の役割は一層増していくはずで。

私たち九度山小学校教職員は、この自然豊かかつ世界遺産で名高い九度山町で、先人たちによって150年にわたって受け継がれてきた教育の火を絶やすことなく、求められる教育とは何かをつねに考え、今後も歩みを止めることなく学校運営をしてまいります。そして、様々な経験を重ねながら学ぶ喜びや楽しみを感じ、生涯にわたって主体的に学び続ける児童・心豊かであってたくましい児童を育成することに全力で取り組んでいく決意です。中学年の発表の歌にもありますように、子どもたちが「やりたいことがあるなら思いっきり」やれるように、「大空高く羽ばたけ」るように寄り添って応援していきます。

最後になりましたが、この式典の開催ならびに、これまで本校の教育活動にご支援とご協力をいただいておりますご来賓の皆様方、多くの関係者の皆様方に深く感謝申し上げます。今後とも子ども達を温かく見守り、お力添えを賜りますようお願い申し上げます、謝辞といたします。



オープニングセレモニー
高学年 ダンス「さちあれ」



低学年 手話合唱「あの青い空のように」

裏面もご覧ください

学校長便り

～学校や地域に誇りをもつ児童の育成～

150th 九度山小学校
2月号 NO.2
令和5年2月15日



中学年合奏と合唱

「チャレンジ!」「喜びの歌」



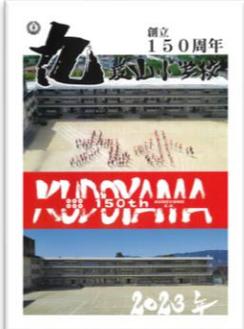
高学年「九度山町・九度山小学校について」



スライドショー



記念下敷き・記念誌



創立150周年記念事業補助金・ご祝儀等の会計につきましては、総務会計部の方により会計監査をしていただき、第4回実行委員会で承認いただきました。記念行事として行ってきたバルーンリリース・ドローン撮影他、運動場時計、音楽会諸経費、記念下敷き、記念誌、体育館椅子、校訓・校歌修繕費、式典費用、通信費等に使用させていただきました。

なお、残金につきましては、修繕や体育館用椅子・机等の購入に使わせていただくことも承認いただきました。

「魚の骨を知っておいしく食べよう」出張講座 (5年生)



【その他学校の様子】

消費者教育出前授業 (5年生)

計画的なお金の使い方について、学びました。お金を使うときは、必要な物かそれとも欲しい物なのかという視点で考えることが大切だということや友だち同士でのお金の貸し借りは大人でもトラブルに発展することが多いと知りました。



こいのぼりの手形 (1・6年生)

大きなこいのぼりに、それぞれの目標や将来の夢を書き、カラフルな色で手形の模様をつけました。卒業式にお披露目し、春の「こいのぼりの丹生川渡し」で空を泳ぎます。



子ども電気出前教室 (6年生)

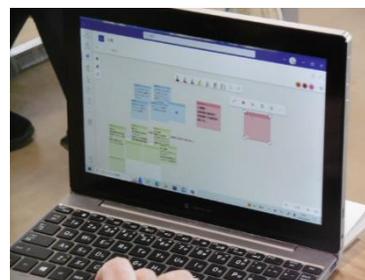


スマホケータイ人権教室 (4・5・6年生)



ICT研修 (職員)

ICTを活用し、子ども同士による意見交換や発表等を充実させるために、校内研修で、共同編集の演習をしました。



これからの主な行事予定

- 3月17日(金)卒業証書授与式
(全学年参加)
- 3月24日(金)修了式
- 4月10日(月)始業式・入学式
- 4月22日(土)授業参観・PTA総会・
学級懇談会
- 4月24日(月)振替休業
- 5月5日(金)真田まつり(5・6年生)
- 5月11日(木)5・6年生振替休業

